

平成 31 年 1 月 10 日

卒業生の皆さまへ

大阪府立河南高等学校

校 長 山 根 眞 一

科目「科学と人間生活」の指導内容の不足について（お詫び）

卒業生の皆さまには、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき厚くお礼申しあげます。

さて、このたび、平成 26 年度から平成 29 年度の 3 年生を対象に開講しておりました理科の科目「科学と人間生活」の履修につきまして、一部、指導内容に不足の部分があることが判明いたしました。

当時は、2 年次から「文系」「生物・医療系」「理数系」「エスペランサコース（e コース）」の 4 コースに分かれて学習しておりましたが、その中の「生物・医療系」コースにおいては 3 年次に「科学と人間生活」を必修科目としておりました。その「科学と人間生活」では、＜光や熱の科学＞、＜物質の科学＞、＜生命の科学＞、＜宇宙や地球の科学＞及びそれらを考察することについて、すべてを学ばなければなりません。が、「生物・医療系コース」の「生物系」選択者に対しては生物分野の、「医療系」選択者に対しては化学分野の学習内容を中心に指導していました。学習しなければならない項目について、学校としての認識が不十分であり、また進路希望の実現に向け、特定の学習内容を優先的に指導しようとしたため、他の内容の一部を指導できていなかったものです。この度、府教育庁からの指示を受け、調査したところ上記を確認した次第です。

なお、府教育庁とも相談の結果、該当の卒業生の皆さまがすでに修得した単位の取消し及び評定の変更は行いません。このことに関しまして、該当の卒業生には謝罪の文書を送りするとともに、希望される方には補習等の対応をとらせていただくこととしております。

卒業生の皆さまには、このような事態を招き、母校の信頼を損ねることになりましたことを深くお詫び申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

今後、このようなことがないよう、全ての教科・科目の授業内容の確認を徹底し、再発防止に努めてまいります。何卒、これからも本校の発展に変わらませぬご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

この件に関しまして、ご意見やご不明な点がございましたら、本校教頭までお寄せいただきますようお願いいたします。

【本件連絡先】

大阪府立河南高等学校

教頭 仲内 一雄

電話 0721-23-2081